

◇ 令和6年度 指定管理者事業評価書

施設名	弾正公園・野村公園			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	建設部	公園緑地課	初年度	77,855,357円	11,804,215円	93,907,191円	利用料金収入は概ね目標に達したものの、電気代をはじめとする物価の高騰等の影響もあり苦しい状態である。	「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつなぐ ふるさと 健康創造都市 草津の実現」「「する みる 支える 知る」"ALL くさつ"でつなぐ健康スポーツのまち」
施設HPアドレス	https://sports932.net		2年目	75,372,841円	12,224,960円	93,151,715円	利用料金収入は概ね目標に達したものの、電気代をはじめとする物価の高騰等の影響もあり支出増により苦しい状態である。	「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつなぐ ふるさと 健康創造都市 草津の実現」「「する みる 支える 知る」"ALL くさつ"でつなぐ健康スポーツのまち」
指定管理者名	合同会社草津市スポーツ振興事業体		3年目	76,799,741円	13,699,735円	93,217,790円	利用料金収入は目標に達したものの、電気代をはじめとする物価の高騰等の影響もあり支出増により苦しい状態である。	「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつなぐ ふるさと 健康創造都市 草津の実現」「「する みる 支える 知る」"ALL くさつ"でつなぐ健康スポーツのまち」
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		5年目					

●総合評価の基準			○その他の項目	
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である	公募・非公募の別	公募
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である	使用料・利用料金制の別	利用料金制(野村公園を除く)
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である	指定管理者による運営開始日	平成22年4月
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である	施設の供用開始日	平成12年から順次供用開始
1	☆	評価基準に☆が1以上ある	指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…☆☆☆
令和6年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつなぐ ふるさと 健康創造都市 草津の実現」に向けて、ALL くさつでの施設運営管理に取り組み、「「する みる 支える 知る」"ALL くさつ"でつなぐ健康スポーツのまち」をスポーツ振興事業を通じて、にぎわいのあるスポーツ文化の醸成を図る。 施設管理目標(令和6年度) ・施設利用者数 570,000人(社会体育施設を含む) ・教室開催回数 1,000教室(社会体育施設を含む延べ回数) ・にぎわい創出事業 20回以上(YMITアリーナ)	事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 弾正公園、YMITアリーナともに高い利用率を維持できている点は、日常の施設の保守や利用者アンケート等で利用者の意見を反映させた施設運営を行った結果だと評価できる。今後も、利用者ニーズに沿った施設運営を継続されたい。
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) 施設管理運営は、指定管理者の申請内容に基づいて管理運営を行いました。国スポ・障スポ2025の会場となる施設においては、リハーサル大会が開催され、施設管理者として確認した課題や問題点を草津市と共有しました。また、国スポ・障スポの開催に向けた広報活動の一環として施設に横断幕やのぼりの設置、えふえむ草津での広報活動を行いました。一般利用は、社員の接客態度や利用者目線に立った運営管理を利用者に認めていただき、概ね通常の水準を回復しました。利用料金収入は、目標に届いたが、電気代をはじめとする物価の高騰の影響もあり苦しい財政状況となりました。YMITアリーナ空調設備の不具合については、施工業者・草津市と連携を取りながら、利用者に迷惑をかけることのないように対応を行いました。事務の執行にあたってはコンプライアンスを徹底して公共性や公平・公正を基本とした管理を行いました。 施設管理実績(令和6年度) ・施設利用者数 723,818人(社293,286人+都430,532人) ・教室開催回数 997教室(リハーサル大会・イベント開催等利用制限による中止あり/都市公園を含む延べ回数) ・にぎわい創出事業 20回(スポーツ以外5を含む)	公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (応募状況:公募) 施設管理に関して、民間事業者等の多様なアイデアを抽出するため公募による選定とした。 (使用料・利用料金制について) 弾正公園テニスコート・グリーンスタジアムについては、利用料金制を導入しており、指定管理者の自主的な経営努力を促し、積極的な施設の利用促進を進めている。 くさつシティアリーナ(YMITアリーナ)については、令和元年度から新規に供用を開始した施設であり、これまでにない大規模施設であることや、“新たなにぎわい”としての各種イベントの誘致・開催を見込んでいたが、供用開始2年目、3年目と新型コロナウイルス感染症の影響による閉館などから、今後の固定的な利用予測が困難であった。そのため令和元年度から使用料制を継続してきたが、令和8年度以降は利用料金制の導入を予定している。

◇施設に係る主な指定管理業務
<ul style="list-style-type: none"> ・弾正公園、野村公園および弾正公園駐車場、野村公園駐車場の利用に関する業務 ・弾正公園駐車場、野村公園駐車場の施設および設備の維持管理に関する業務 ・体育、スポーツ活動等の指導に関する業務 ・利用料金の設定などの利用料金制の運用に関する業務 ・弾正公園、野村公園の適切な運営と施設利用者の利便を図るための事業の実施に関する業務

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

	都市公園の管理運営に関する職員研修			
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	各施設において、防火管理者による消防訓練（消火、通報）を実施し、火災発生時の対応・防火のための取り組みについて再確認を行いました。また、育成主任（有資格者/スポーツ施設管理士）による社員への指導や助言を行いました。	上半期評価	防火管理者による実践的な訓練を行い、社員の防災意識を向上させることで、有事の際の利用者の安全確保に備えることができた。また、有資格者による専門性の高い社員教育を実施し、利用者に還元することで、満足度の向上に努めることができた。
	☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	接遇（コミュニケーション力）研修、心肺蘇生法・AED研修を実施すると共に、各施設において防火管理者による消防訓練（消火、通報）を実施しました。また、育成主任（有資格者/スポーツ施設管理士）による社員への指導や助言を行いました。	下半期評価	接遇研修を行うことで、施設の印象を決める窓口や電話対応を丁寧に行うことができた。また、施設利用中に発生した怪我や事故に対して、迅速かつ丁寧な対応を行い、救急搬送等の措置を適切に行うことができた。
	☆☆☆☆		☆☆☆	

	都市公園の利用者に関する業務			
評価項目2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	条例・規則に準じて作成した「事務処理マニュアル」を基に、公の施設の管理者として公平・公正に手続きを行いました。コロナ感染症の基本的な対策（消毒や換気等）を継続すると共に、熱中症対策として、注意喚起ののぼりの設置、利用者への声かけ、アイシング用の氷の常備の他、クーリングシェルター（YMITアリーナ）事業に協力しました。	上半期評価	引き続き換気や消毒等の感染症対策を行うことで、コロナウイルスへの警戒を怠ることなく施設を運営し、利用者の安全を確保することができた。また、利用者の熱中症対策を行うとともに、指定暑熱避難施設として利用者の枠を超えて市民全体の安心・安全に貢献することができた。
	☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	条例・規則に準じて作成した「事務処理マニュアル」を基に、公の施設の管理者として公平・公正に手続きを行いました。また、利用者アンケートを実施し、利用者のご意見に対して対応可能なものについては、早急に対応を行いました。	下半期評価	公共施設として適切な事務処理と公平公正な利用者対応を行い、大きなトラブルなく施設を運営することができた。また、利用者アンケートを行い、多様な要望に対し真摯に対応することで利用者満足度の向上に努めることができた。
	☆☆☆☆		☆☆☆	

	都市公園の保守点検ならびに清掃などに関する業務			
評価項目3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	安全・安心に快適にご利用いただけるように 職員による開館前点検・日常の巡回点検を実施しました。YMITアリーナおよび弾正公園の清掃は担当者を配置し、一部を業者委託することで、より清潔で安全な施設を心掛けました。また、機械設備等の点検は、専門業者に委託し年度計画に沿って行いました。弾正公園の芝生管理は養生期間の他に休場日を利用し作業を行いました。	上半期評価	気持ちよく施設を利用いただけるよう、清掃や保守点検を定期的に行うとともに、職員による巡回点検を日常的に行うことができた。植栽管理等は周辺の住宅の迷惑とならないよう定期的に行い、要望があれば追加で業者発注を行う等迅速に対応することができた。
	☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	利用者に安全・安心に快適にご利用いただけるように 職員による開館前点検・日常の巡回点検を実施しました。YMITアリーナは外部委託による清掃を行い、より清潔な施設を心掛けました。また、YMITアリーナ空調設備の不具合については、施工業者・草津市と連携を取りながら、利用者に迷惑をかけることのないように対応を行いました。	下半期評価	気持ちよく施設を利用いただけるよう、清掃や保守点検を定期的に行うとともに、職員による巡回点検を日常的に行うことができた。また、設備に不具合が発生した際は、利用者に丁寧な説明を行い理解を求める等、利用者満足度の維持に努めることができた。
	☆☆☆		☆☆☆	

	事業（体育・スポーツ活動等の指導）の実施に関する業務			
評価項目4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	競技性の高い教室は、スポーツ協会主催へ移行し、競技力の推進・子どもの体力向上につながりました。また、YMITアリーナを中心に定着化を目指した教室（1期/10回/3か月クール）を開催しました。	上半期評価	子どもから大人まで幅広い年齢層が参加できる事業（プロスポーツチームから講師を招いた教室、無料開放デー、ヨガや体操等）を実施することができた。また、合宿チームの利用を積極的に受け入れることで、利用者の少ない平日の利用促進につなげることができた。
	☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	競技性の高い教室は、スポーツ協会主催へ移行し、競技力の推進・子どもの体力向上につながりました。また、教室参加者対象の利用者アンケートを参考に利用者ニーズに合った教室や開放事業を開催しました。継続的にスポーツに取り組めるように継続教室の開催を含め、スポーツの生活への定着化を目指しました。	下半期評価	バドミントン、卓球などのラケットやボール、ボールスクープ、シューズなどの備品を揃え、施設を手ぶらで気軽に利用いただけるよう貸し出しを行うことで、利用者へのサービス向上や繰り返し施設を利用いただける仕組みづくりに取り組むことができた。
	☆☆☆☆		☆☆☆☆	